

近江神宮初詣&大津京 いにしえの都を歩く

フットウォーク33会 1月例会のご案内

記

1. 実施日：平成28年1月21日(木)「少雨決行」

当日午前7時、滋賀県の気象情報で暴風・大雨警報が出ている場合は中止とします。

不明な場合は各クラス役員・責任者にご確認下さい。



2. 申込み締切日：12月17日(木) 準備の都合上、申込みは極力早めをお願いします。

3. 集合場所・時間：京阪滋賀里駅 午前9時30分集合。

(トイしがありませんので、事前に極力済ませて置いて下さい。)



4. 参加費：300円

5. 歩行距離：約8km。少し山道があります。ボランティアガイドさんに解説をお願いする予定です。

6. 行程：京阪滋賀里駅……八幡神社……千躰地藏尊……百穴古墳群……志賀の大仏……崇福寺跡……南志賀町廃寺跡……近江神宮……皇子山古墳……皇子が丘公園(昼食)……法明院(フェ/ロサの墓)……新羅善神堂……弘文天皇陵……大津市歴史博物館(15時頃解散)

7. 持ち物：弁当、飲み物、帽子、手袋、雨具、名札(在学中の物)、カイロなど。

8. 見どころ

・百穴古墳群：ドーム状の横穴式石室を持つ直径10m前後の小円墳。現在60数基が確認されている。

・志賀の大仏：旧山中越(志賀越)の途中、高さ3mの石像の阿弥陀如来として信仰されてきた。

・崇福寺跡：大津京の鎮護を祈願して大津へ都を遷した翌年に天智天皇が建立された。

・南志賀町廃寺跡：飛鳥川原寺に似た配置をもち、「さそい文」という特殊な蓮華文方形軒瓦が出土したことから、大津京にゆかりのある寺と推測されている

・近江神宮：大津京ゆかりの地に鎮座し、祭神は大化の改新を断行した天智天皇。初めて時計(水時計)が作られたことにちなんで、時計の祖としても崇められている。

・皇子山古墳：皇子山(164m)の頂上にあり、4世紀後半に築かれた大津市内最古の古墳で、国指定の史跡。

・法明院(フェ/ロサの墓)：三井寺の北院の一つで美しい庭園からは琵琶湖を一望することが出来る。

・新羅善神堂：智証大師ゆかりの新羅明神像(国宝)が安置されている。足利尊氏による再興の伝えを持つ社殿で、貞和3年頃の造立とされている。

・弘文天皇陵：壬申の乱で実の叔父である大海人皇子と皇位継承を巡って争い、悲運の最期を遂げた弘文天皇(大友皇子)の墓陵である。

・大津市歴史博物館：大津市の文化財や歴史資料を収集、保管、調査研究し、公開している。

* 65歳以上の大津市民の方は無料となりますので、証明できるものの持参をお願いします。

以上